

#### **MODEL PG30 · PG30EP** 無接点パルス発信器

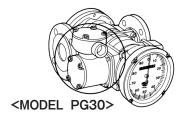
#### ■概要

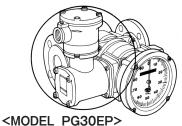
オーバル無接点パルス発信器 PG30・PG30EP をオーバル流量計に取り付けます と、流量に比例した周波数の電圧パルス信号を発信させることができます。このパ ルス発信器の発信素子はモールド化され、微振動などによるミスパルス防止回路を 内蔵し、スリット円板の回転により電圧パルス信号(近似矩形波)を発信します。

発信パルスには単位系と無単位系があり、パルス発信器をオーバル流量計に取り 付ける装着位置が異なります。単位系パルス信号は、オーバル流量計を検出端とす る遠隔積算、バッチング、またはブレンディングシステムなどに使用することがで きます。無単位系パルス信号はアナログ信号に変換して、流量指示記録・調節制御 に使用することができます。この場合は、PG30S・PG30SEPをご使用ください。

### 構造は次の二種類があります。

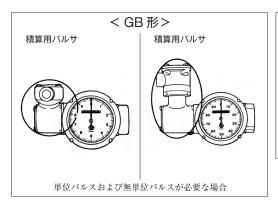
- (1)標準形···PG30
- (2) 耐圧防爆構造形…PG30EP (JIS 防爆、NEPSI 防爆)
- ★ MODEL PG30S · PG30SEP に関しては取扱説明書 No.T-523 を参照してください。





# ■パルス発信器取付例

単位系パルス発信の場合………単位系とは、流量計の所定の減速及び器差調整を行った後の回 転を取り出し、主に遠隔積算に用います。





容量形式52、53形で単 位パルスが必要な場合

温度補正前の無単位パルスが 必要な場合は変換部 GB の ○ に装着されます。

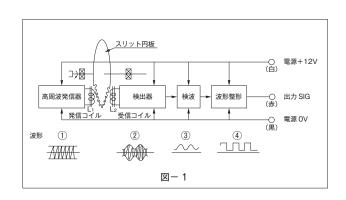


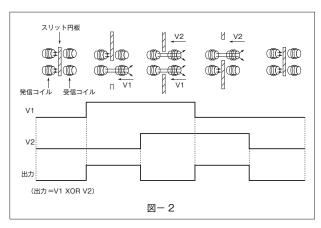


計数部がLW42、43で温度補正 後の単位パルスが必要な場合

#### ■作動原理

- 1. 図1により高周波発信器の発信コイル L1 から常に 1 MHz の高周波(波形①) が発信され、検出器との間にあるスリット円 板が回転することにより高周波誘導磁界を継続します。検出器の受信コイル L2 には、スリット円板のスリットにより変調 された信号(波形②)が得られます。この信号を検波し(波形③)さらに波形を整形し、矩形波信号(波形④)を出力とします。 また電気的に信号の立ち上がり、立ち下がりでトリガーレベルを変えヒステリシス特性を持たせています。
- 2. 図2に本方式独特のパルス倍増法を示します。送受信2組の高周波コイルを対向するように配置し、スリット円板の磁界 の遮蔽により、それぞれのコイルが1スリットにつき1パルスを発信します。2つのコイルは90°の位相差を持って発信 するように設置されていますので、2つのコイルからのパルスの XOR をとることにより、最終的に1スリットにつき2パ ルスを発信させています。





#### ■配線

#### 1. 配線用ケーブル

配線用ケーブルは、特に指定のない限り、外シールド付 3心クロロプレンキャブタイヤケーブル[2種](JIS-C3311) または、外シールド付3心ビニルキャブタイヤケーブル (JIS-C3312) 導体断面積 1.25mm $^2 \sim 2.0$ mm $^2$  のご使用をお すすめします。

#### 2. 伝送距離

伝送ケーブル (JIS-C3311、C3312 導体断面積 2 mm²) を使 用した場合の伝送距離は1km以下が標準です。

■ (注記) 1 km を越える場合は当社へご連絡ください。

電線管(コンジット)工事をおすすめします。 電線接続口 PG30 ·······Rc(PT) 3/4 めねじ

PG30EP……G3/4 めねじ (JIS 防爆)

M25 × 1.5 めねじ(NEPSI 防爆)

(注記)電線管のネジ込みは、ネジ山が5山以上かん合 するようにしてください。

#### <配線>

PG30・PG30EPの外筐用蓋を取りはずしますと、3Pの端子 が見えます。蓋の裏側に結線要領が貼ってあります。また、 納入時には端子の上に結線図が付いていますので、取り除い て結線してください。

> $1 \rightarrow + 12V$ 白色 端子番号 2→SIG 赤色  $3 \rightarrow 0V$ 黒色

発信器側で接地をする場合……

PG30EPには接地端子が付いています。この端子を使用して 接地してください。

PG30 には接地端子は付いていません。従って図3のように ネジをはずしラグ端子により接地してください。

- 4. MODEL PG30EP(JIS 防爆)の電線管工事
- (1) 電線管は、厚鋼電線管 (JIS-C8305) をご使用ください。
- (2) 電線管用部品は耐圧防爆構造のものをご使用ください。
- (3) シーリング (密封) 工事を考慮してください。
- (4) ネジ部に錆が生ずる場合は、ネジ結合後外側に不乾性の コンパウンドを塗ってください。

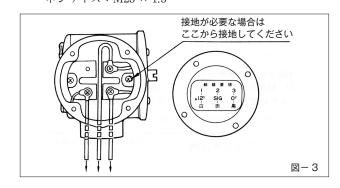
#### 5. 誘導障害の防止

配線は、誘導障害を起こさぬよう、他の強電用ケーブル または、強電回路から離して配線するように注意してく ださい。

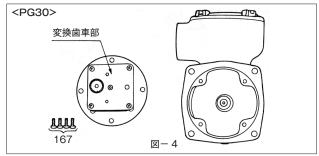
単位発信と無単位発信両方を使用する場合は、ケーブル を2本使用してください。

※ NEPSI 防爆品には耐圧パッキンは付属しません 下記の条件を満足するものをご使用ください。

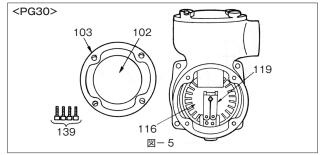
適合規格:中国 GB/T 規格適合品 防爆仕様: Ex db IIB T4 Gb ネジサイズ: M25 × 1.5



**■分解点検** 流量計計数部の指針またはカウンタは異常なく作動しているが、発信器からパルス信号が(出ない)(少ない)(多い) などの場合は、パルス発信器の故障と考えられます。下記の点検方法により各部を点検してください。



1. パルス発信器を流量計から取りはずし、ビス 167 4本を はずしますと、変換歯車部の点検ができます。歯車のス リップ、カシメにゆるみがないか点検してください。



2. ビス(139)4本をはずしますと外筐用蓋(102)が取れます。 スリット円板 (116)が、回転するか、またブレーキシュウ (119)は効いているか点検してください。

PG30EP も同様に行ってください。

⚠(注意) スプリング(122)、ブレーキシュウ (119) に異常がある場合はブレー キシュウ部一式 (プレート (120) を含む) を交換してください。

# ●出力波形の測定

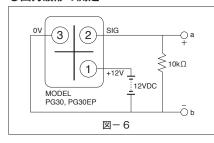
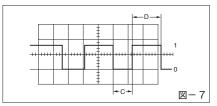


図6のように結線し、a、b端子にオシロ スコープをつなぎ、発信器を定速回転させ ながら波形を観測してください。またテス ターをa、b端子につなぐと ON/OFF レ ベルを測定することができます。但し、テ スターでは、波形比率の測定はできません。 波形比率は、C/D = 35/65 ~ 60/40 で、

 $[1] = 6.2 \sim 7.6 \text{V}$ 、[0] = 0.5 V 以下であれ チユニットを交換してください。(但し、 ば正常です。図7のような正常な波形がで 波形比率は定速回転状態での値です。)



ない場合は、右記の方法で無接点スイッ

#### ■注油について

分解点検時には、必ず次の潤滑油又は相当品を注油してください。

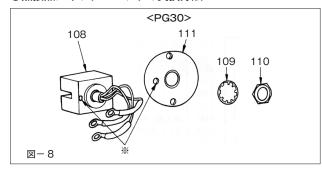
L:オイル潤滑 G:グリス潤滑

歯	直 部	軸号	受 部	ブレーキ
平	傘	平	球	シュウ
G2	G2	L3	L3	L3

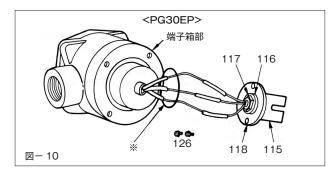
# ●潤滑油の仕様、参考相当品

記号	粘度又は稠度	流動点又は滴点	参考相当品
L3	$36.4^{\mathrm{cst}}/30^{\circ}\mathrm{C}$	- 37.5℃	ラウナ 40 (ENEOS (株) 製)
G2	300/25℃	300℃~	ジュン BG グリス (日本特殊工油(株) 製)

#### ●無接点スイッチユニットの交換方法



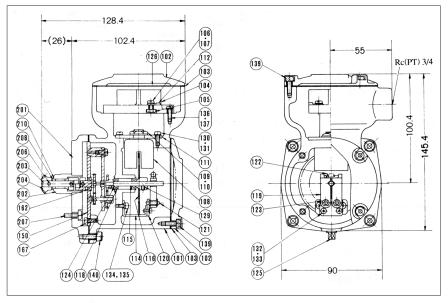
- 1. 結線をはずした後、端子取付ネジ(106)2本をはずし端子 (104)を取りはずしてください。更にネジ(130)2本をは ずすと、無接点スイッチユニット(108)が取り出せます。
- 2. ナット(110) および歯付座金(109) をはずしますと取付板 (111) から無接点スイッチユニット(108) がはずれます。 新品と交換して、再び組み立てる時は、位置決めの穴(※印) をあわせてから組み立ててください。 結線する際は 色別(白、赤、黒)を間違えないように注意してください。



- 1. ボルト3294本をはずし、耐圧パッキン用外筐301を外 筐101より取りはずしてください。更にネジ1262本を はずすと、無接点スイッチユニット115が取り出せます。
- 2. 半田付け(※印)をはずした後、ナット(117)および歯付 座金(116)をはずしますと、取付板(118)から無接点スイッチ ユニット(115)がはずれます。

あとは PG30 と同じ方法で新品と交換し半田付けをして ください。

## ■部品一覧表 MODEL PG30





1987 年 4 月以前納入品の変換 歯車部電動歯車のかみ合わせ は左図のようになっています。

<変換歯車部> (注) 斜線の部分

> 久沃西			
シンボル No.	名 称	数	量
150	変換歯車部	_	式
162	玉軸受乙 (LF1260ZZ)	1	
167	変換歯車部取付ネジ	4	Į.

変換歯車部は一式になっています。 お求めの際は、変換歯車部一式でご注文ください。又、プレートに刻印されている変換比(例: 1/10、1/1)をお知らせください。

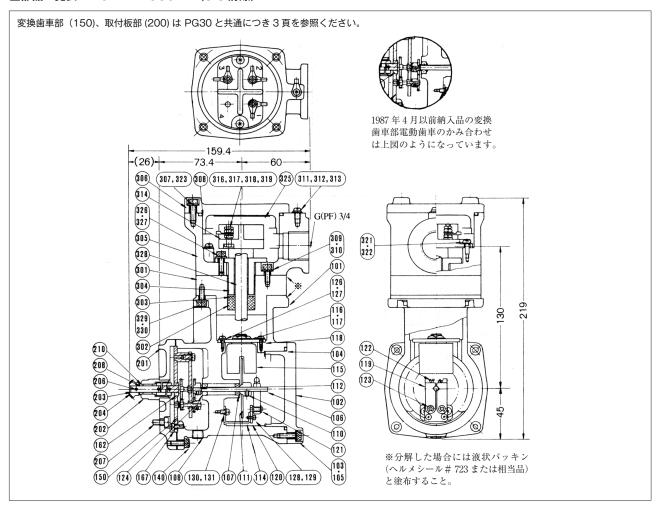
# <取付板部>

シンボル No.	名 称	数量
201	取付板	1
202	軸受	1
203	伝動軸	1
204	傘歯車	1
205	カップリング	1
206	カップリング止めピン	2
207	取付板締付ボルト	4
208	スラストシート	1
209	取付板用パッキン	1
210	含油軸受	2

# <発信部> ▲:スペアパーツ

<発信部	<b>&gt;</b>	アハーツ
シンボル	名 称	数量
No.		
101	外筐	1
102	外筐用蓋	2
103	同上用パッキン	2
104	端子	1
105	同上用ナット(M4)	2
106	〃 ネジ	2
107	〃 座金	2
108	検出器 (無接点スイッチユニット)	٦
109	同上用歯付座金	-1set
110	ク ナット	J
111	検出器取付板	1
112	圧着端子	4
114	ホルダ	1
115	軸	1
116	スリット円板(ボス付)	1
118	玉軸受 (CF-1040ZZ)	2
119	ブレーキシュウ	7
120	プレート	<b>A</b>
121	シュウ軸	1set
122	スプリング	
123	クリップリング	J
124	スラスト間座	1
125	プラグ (Rc (PT) 1/8、六角穴付)	1
126	結線銘板	1
127	結線表示銘板	1
129	スリット円板用止ネジ (M3 × 4)	1
130	検出器取付板用ネジ (M4 × 8)	2
131	同上用座金(M4)	2
132	プレート用ネジ (M3 × 6)	2
133	同上用座金(M3)	2
134	ホルダ用ネジ(M4 × 6)	2
135	同上用座金(M4)	2
136	端子取付用ネジ(M4 × 10)	2
137	同上用座金 (M4)	2
139	外筐蓋用ボルト(M4 × 12)	8
140	外筐用ボルト (M5 × 12)	4

# ■部品一覧表 MODEL PG30EP(JIS 防爆)



# <発信部>

シンボル No.	名 称	数量
101 102 103 104 105 106	外筐 外筐用蓋 外筐蓋締付ボルト (M5 × 15) Oリング (JIS G70) 外筐蓋用座金 (M5) 軸	1 1 4 1 4 1
107 108 110 111 112 114	王軸受 (L-1040ZZ) プラグ(Rc(PT) 1/8、六角穴付) 止めネジ (M3 × 4) スリット円板 (ボス付) スラスト間座 ホルダ 検出器(無接点スイッチユニット)	2 1 1 1 1 1
116 117	同上歯付座金同上ナット	}1set

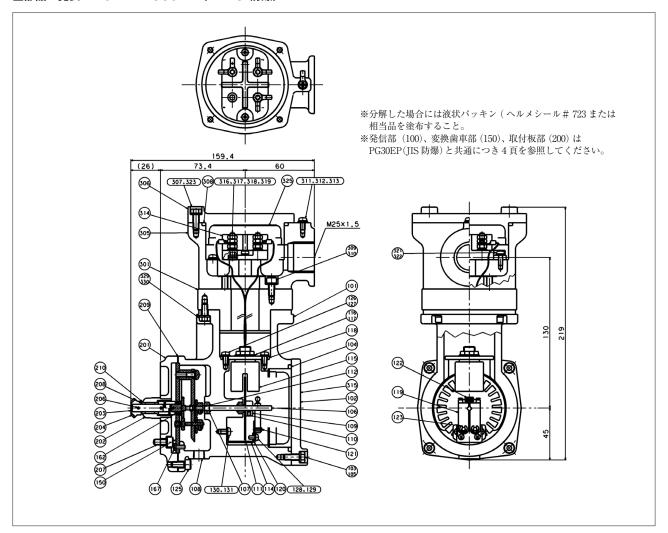
シンボル No.	名称	数 量
118 119 120 121 122 123 124 126 127 128 129 130	検出器取付板 ブレーキシュウ ブレート シュウ軸 スプリング クリップリング スラスト間座 検出器取付板締付ネジ (M4×8) 同上座金 (M4) ブレート用締付ネジ (M3×6) 同上座金 (M3) ホルダ用締付ネジ (M4×6) 同上座金 (M4)	1   lset   1   2   2   2   2   2   2   2   2   2

▲:スペアパーツ

# <端子箱部>

<端子箱	前 /	
シンボル	名称	数量
No.	н 14	
301	耐圧パッキン用外筐	1
302	耐圧パッキン	1
303	耐圧パッキン座金	1
304	耐圧パッキン押え	1
305	端子箱外筐	1
306	同上用蓋	1
307	同上用締付ボルト	4
308	Oリング (JIS G70)	1
309	端子箱外筐締付ボルト(M5 × 12)	4
310	同上用座金(M5)	4
311	接地用端子ビス(M4 × 8)	2
312	同上用座金(M4)	2
313	圧着端子 (φ4用)	8
314	端子板	1
315	耐圧防爆構造規格表示銘板	1
316	端子用六角ボルト(M4 × 18)	3
317	同上用座金(M4)	6
318	" "	3
319	// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	9
321	端子板締付ビス(M4 × 10)	2
322	同上用座金(M4)	2
323	端子箱外筐蓋用座金(M5)	4
325	結線図表示銘板	1
326	耐圧パッキン押え用ボルト(M5 × 15)	4
327	同上用座金	4
328	キャブタイヤケーブル	1
329	耐圧パッキン外筐用ボルト(M5 × 12)	4
330	同上用座金(M5)	4

# ■部品一覧表 MODEL PG30EP (NEPSI 防爆)



# <端子箱部>

シンボル No.	名 称	数量
301	外筐	1
305	端子箱外筐	1
306	同上蓋	1
307	同上用締付ボルト	4
308	O リング (JIS G70)	1
309	端子箱外筐締付ボルト (M5 × 12)	4
310	同上用座金 (M5)	4
311	接地用端子ビス (M4 × 8)	2
312	同上用座金 (M4)	2
313	圧着端子( <b>φ</b> 4用)	8
314	端子板	1
315	防爆構造表示銘板 (NEPSI 防爆用)	1
316	端子用六角ボルト (M4 × 18)	3
317	同上用平座金 (M4)	6
318	同上用バネ座金 (M4)	3
319	同上用ナット (M4)	9
321	端子板締付ビス (M4 × 10)	2
322	同上用座金 (M4)	2
323	端子箱外筐蓋用座金 (M5)	4
325	結線図表示銘板	1
329	外筐用ボルト (M5 × 12)	4
330	同上座金 (M5)	4

# ■標準仕様

形 式	PG30		PG30EP	
指針1回転の パルス数	100P/rev	1000P/rev	100P/rev	1000P/rev
変換歯車比	2/1	20/1	2/1	20/1
スリット数		25 スコ	リット	
発 信 方 式	启	店周波発信ダブル/	パルス検出(3 線式	;)
検出器形式	SHW-1001			
供給電源※	12VDC ±10% リップル 100mV <sup>p-p</sup> 以下			
消費電流	27mA 以下			
出力信号(定格範囲)	「0」= 0.5V 以下 「1」= 6.9V ± 0.5V (負荷抵抗 10k Ω、供給電源 12VDC、20℃)			
波 形 比 率 (定格範囲)	(負荷		30/70 ~ 60/40 給電源 12VDC、20	O°C )
応答周波数	2.5kHz ( 検出端にて )			
伝 送 距 離	1km 以下(配線 2 項を参照)			
塗 装 色	2.5G8/2			

※:当社標準品(直流電源装置)があります。必要に応じてお求めください。

# ■防爆仕様

	形式			PG30	PG30	EP
防	爆	種	類	非防爆	JIS 防爆	NEPSI 防爆
防	防 爆 構 造		造	_	耐圧防爆構造	
防	爆	仕	様	_	d2G4	Ex db IIB T4 Gb
電	源扌	妾 続	П	Rc3/4 めねじ	G3/4 めねじ	M25 × 1.5 めねじ
使	用温	度範	囲	-10 ~ 65℃ (at 95%RH)	-10 ~ 65℃ (at 95%RH)	-10 ∼ 60°C

当取扱説明書の記載内容は、性能・品質改良に伴い 予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

2024.05 改訂△ T-518-12 (1)



# 株式会社オーバル

●本 社 TEL. (03)3360-5141、5151 FAX. (03) 3365-8601

TEL. (045) 785-7260 FAX. (045) 781-9920